

～新年の御挨拶～



理事長 石塚 博英

謹んで新年の御挨拶を申し上げます。
平素からエネ研の運営及び各種事業の推進に多大なる御支援、御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年も新型コロナウイルス感染症が全世界で影響を及ぼし、感染拡大により厳しい生活環境が続いた年となりました。一方、3月20日、カザフスタン共和国バイコヌール宇宙基地から県民衛星「すいせん」が打ち上げられるという、福井県の宇宙産業にとって記念すべき年となりました。

このような中、エネ研は、宇宙航空研究開発機構（JAXA）と締結した研究連携・協力に関する覚書に基づき、宇宙開発の研究を着実に進めるとともに、JAXAの協力を得て、筑波宇宙センターからライブ中継型の小学生向け授業を実施するなど、地元貢献の新たな試みに挑戦いたしました。また、現在、脱炭素社会実現のために注目されている水素関連研究にも取り組んでおります。

本年も、地域産業の発展に貢献するため、イオン加速器を用いた植物等の品種改良、陽子線がん治療の高度化等の研究開発、産業支援、原子力分野の人材育成の推進に努めてまいります。

今後により一層の御支援、御協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

原子カグローバルスクール2021を開催しました

令和3年12月17日、外国人講師と日本人講師が全て英語で講義を行う「原子カグローバルスクール2021」を開催し、福井県立若狭高校2年生23名が参加しました。このセミナーは、原子力等のエネルギーをテーマに国際的な視野を養うとともに、英語力の向上を目的として、平成30年度から実施しています。

参加者は、外国人講師から英国と米国のエネルギー情勢や文化について、日本人講師から国際機関の役割と業務内容、インターンシップ経験、進路選択等について講義を受けました。また、グループ討議では、各講師をアドバイザーとして少人数での英語によるディスカッションを行いました。

「自分のリスニング力や語彙力が足りていないと感じたが、いい経験ができた」、「今後、もっと積極的に外国の方と話していきたい」といった感想が寄せられるなど、参加者にとっては、各講師の経験談を身近なものとして捉え、国際的な視野を養う良い機会となりました。

講義タイトル	講師
世界で活躍するグローバル人材として “国際機関の役割”	下村和生 (エネ研アドバイザー)
国際経験と進路選択について	浅原章 (福井県電源地域振興課)
国際交流員から見たアメリカ文化と 日本文化の比較	ゾーイ・ウィンバーン (福井県国際交流員)
英国の文化と原子力・エネルギー情勢	ルーベン・ホームズ (東京大学大学院原子力国際専攻研究員)



グループ討議

廃止措置技術セミナーを開催しました

令和3年12月9日・10日の2日間、当センターと敦賀市の日本原子力研究開発機構内施設において、「廃止措置技術セミナー」を開催しました。このセミナーは、原子力関連業務の従事者や大学生等を対象に、廃止措置に関する理解を深めることを目的として、平成29年度から実施しています。

セミナーでは、廃止措置の状況に関する講義や廃止措置工事の仮想体験実習を行いました。また、「廃止措置における廃棄物の行き先は」と題したパネルディスカッションを行い、廃棄物の処理処分に関する課題等について討議しました。

参加者からは「知見が増えた」、「課題が明確になった」などの感想が寄せられ、廃止措置を取り巻く課題等を共有し、理解を深めていただく貴重な機会となりました。

セミナー日程

日時	内容	講師（パネリスト等）	参加人数
12月9日(木) 9:00~17:00	放射性廃棄物の処理処分等について (講義)	専門家（大学）、事業者 計6名	22名
12月10日(金) 9:00~12:00	廃止措置工事の仮想体験 (実習)	日本原子力研究開発機構	4名
12月10日(金) 14:00~17:00	廃止措置における廃棄物の行き先は (討議)	専門家（大学）、事業者、行政機関 計13名	14名



第23回研究報告会をWebで開催しています

エネ研では、昨年度に引き続き、研究報告会を当法人のホームページにおいて開催しています。

岩瀬所長によるエネ研のイオン加速器研究の概要や宇宙航空研究開発機構（JAXA）研究開発部 今泉主幹研究開発員による宇宙分野でのエネ研との連携に関する特別講演のほか、エネ研で取り組んでいる宇宙、医療、育種等重要分野の研究成果についてわかりやすく紹介しています。

右記のQRコードから、ぜひ御覧ください。

研究報告会
QRコード



本誌を読まれたの御感想、御意見を下記担当あてお寄せください。

住所:〒914-0192 福井県敦賀市長谷64-52-1

E-mail:kikakushien@werc.or.jp

TEL:0770-24-7273 FAX:0770-24-7275

公益財団法人若狭湾エネルギー研究センター エネ研ニュース担当 あて

